

【社会】

＜学習内容＞「わたしたちの国土」

◆「高い土地の暮らし」（教科書 32～39 ページ）について、取組シートやノートにまとめよう。

- (1) （教科書 32～33 ページ）^{つまごいむら} 婦恋村が囲まれている 3 つの山の名前を書き、地図帳に印をつけよう。
- (2) （教科書 34～35 ページ）^{かこ} 婦恋村は山に^{こうげん} 囲まれた高原の村です。ここに^{なや} くらす人々は、どのようなことに悩まされてきたのでしょうか。また、それはなぜでしょう。
- (3) （教科書 36～39 ページ）婦恋村に^{なや} くらす人々は、高い土地をどのようにして生かしているのか調べ、下の（ ）に言葉を入れ、文章にして書きましょう。

〈農業〉○キャベツなどの（ ）をさいばいしている。

○夏でもすずしい気候を生かし、出荷時期をずらすことで、長い期間収穫ができるように、（ ）さいばいや（ ）さいばいをしている。

〈生活〉○高い土地ならではの自然や気候を生かして、小学校では、冬に（ ）の授業がある。

○全国から訪れる観光客は、夏には（ ）や（ ）、冬には（ ）などを楽しんでいる。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

◆「低い土地の暮らし／高い土地の暮らし」

- ・この単元は、「低い土地の暮らし」（教科書 22～31 ページ）または「高い土地の暮らし」（教科書 32～39 ページ）のどちらかを選択して学習しますが、この学習課題では、先週と今週の 2 週に分けて両方に取り組むようにしています。
- ・今週は、「高い土地の暮らし」について取り組みます。この単元では、高い土地の自然条件とそこに暮らす人々の生活や産業を関連付けて考えることを大切にしています。
- ・教科書 P32～33 の写真やグラフ、図などから、自分たちの住む地域と比べて、土地の高さのイメージをもたせることはとても有効です。